

JSAA 規格 新規申請の手引き

当規格は公益社団法人 日本保安用品協会が管理運営する公益事業となります。

日本プロテクティブスニーカー協会の協力得て行われています。

従って、両方の HP に新規申請方法について掲載しております。

本手引きと合わせてご確認くださいと、スムーズに申請いただけます。

STEP1：型式認定新規申請手順をダウンロード

日本プロテクティブスニーカー協会 HP の“[各種申請書類 | プロテクティブスニーカー \(prosneaker.jp\)](#)”から”型式認定新規申請手順(Excel)”をダウンロードしてください。

2.関係の製造・販売業者から型式認定の申請のあったプロスニーカーについて、添付の公的機関による試験結果等から上記の規格及び型式認定基準に適合するかどうかを判定し、合格したものの申請業者(以下「型式認定業者」といいます。)に型式認定合格証を交付します。

(注1) 「プロテクティブスニーカーに係る型式認定業務要領」第8条の2に該当する申請者は、「製品性能項目」以外は社内試験報告書で代用することができる。

(注2) 静電靴の電気抵抗値は、申請品種又は申請リストの中に静電靴が含まれる場合に適用され、該当品種についてJIS T 8103に規定する試験方法により試験を行う。

(注3) 製品性能は、一定として男子用は26.0cm、女子用は23.5cmで行う。両足の数値を基準とする。

(注4) 詳しい資料はプロテクティブスニーカー規格：2017 JSAA/001をお買い求め願います。本ページ上部の「プロテクティブスニーカー規格」購入申込書」をダウンロードして必要事項をご記入のうえお申し込み下さい。

3.型式認定業者は、型式認定に合格したプロスニーカーの内側に、当協会制定・公表の「型式認定合格標準(マーク)」を表示するとともに、その外側に、当協会販売の「型式認定合格証明書」を取り付けた上、このプロスニーカーを販売することになっています。

ここをクリックして、
ダウンロード

JSAA規格
型式認定新規申請手順(Excel)

STEP2：新規申請手順を確認

ダウンロードしたファイルの“新規申請手順”のシートを開き、内容を確認してください。

手順を確認したら、型式認定申請書・申請書添付・公的試験機関依頼書を作成します。

STEP3：型式認定申請書の作成

表題の“（新規・更新）”欄の新規の方を丸で囲み、以降の必要事項を記入してください。

代表者様と申請担当者様の横には、必ずご捺印をお願いします。

様式1	"新規"に○を付ける				(1/2)
プロテクティブスニーカー型式認定(新規・更新)申請書					
令和 年 月 日					
公益社団法人 日本保安用品協会 会長 松村 不二夫 殿					
各項目を記入して 捺印する	(申請者)				
	住所〒				
	社名				
	代表者			印	
	申請担当者			印	
	電話番号				

申請書一枚目下半分に記載の申請時に必要な添付書類・試料を確認してください。

必要な添付書類・試料を確認

記	
1. 添付書類・試料	
(1)	型式認定を受けようとする製品名(型式ごとの代表製品名)
(2)	上記製品と同一型式の製品品番リスト(型式ごとの品番リスト)
(3)	プロテクティブスニーカー型式認定申請時添付書類
(4)	プロテクティブスニーカー規格(JSAA1001)型式認定 チェックリスト (自己チェック記入済みのもの)
(5)	取扱説明書
(6)	素材証明書(必要に応じて) 表底の強度証明・甲被の主要素材証明 甲被の主要素材面積証明
(7)	型式認定を受けようとする製品の個装箱
(8)	型式認定を受けようとする製品
(9)	社内試験成績書(JIS認定事業者の場合)
(10)	公的試験機関試験依頼書

STEP4：申請時添付書類の作成

型式認定を受けようとする製品群の代表品種について、申請時添付書類を作成しましょう。

1) 申請会社名・資料作成者、申請製品情報に代表品種情報を記入してください。

ただし、出荷日は記入しないでください。

足数は、**JSAA規格：2021年版**に記載の試験に必要な足数を確認して記入してください。

公益社団法人 日本保安用品協会 宛					
プロテクティブスニーカー型式認定申請時添付書類					
申請会社名	実務者氏名	申請製品情報			
出荷日	品番	サイズ	AorB	足数	

各項目を記入

2) 希望する公的試験機関を選んで、チェック。

どれか一つをチェック

	正式名称	略称	チェック	〒	住所	TEL	社
左記よりお選び願います	一般財団法人 化学評価研究機構	CERI	<input type="checkbox"/>	577-0011	大阪府東大阪市荒本北1-5-55	06-6744-2022	社
	公益社団法人 産業安全技術協会	産安協	<input type="checkbox"/>	345-0043	埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野1600番地	0480-37-2601	社
			<input type="checkbox"/>	350-1328	埼玉県狭山市広瀬台2-16-26	04-2955-9901	社

3) 付加的性能がある場合は、該当する試験項目の付加的性能欄に○を記入。

試験項目	黄色は必須試験項目 付加的性能は該当項目のみ試験対象	
基本性能	耐衝撃性	必須 ○
	耐圧迫製	必須 ○
	静電気帯電防止性	必須 ○
付加的性能	かかと部の衝撃エネルギー吸収性	
	耐滑性	
	磨耗み掻き性	
	静電気帯電防止性	
	濡れ防止性	

有している付加的性能項目に○を記入

有している付加的性能項目に○を入れて下さい

4) 申請製品の個装箱や製品写真（正面・側面・靴底等）を貼付けて、同表下段の必要事項を記入。

下記のマスに画像を貼り付け、表示欄において、特記事項を記載して下さい。

個装箱	製品正面	製品側面	靴底(アウトソール)	ベロ裏等内装(化ケ、製造ロット確認)
個装箱	甲底の主要素材	表紙見本	表紙の構造	製造ロット、番号
プロシューカー/プロフュージ表示	あり/なし	主要素材名	表紙の最薄部厚さ mm	踏みつけ部の構造
付加的性能表示	あり/なし	主要素材の占める割合 %	甲底の厚さサイズ mm	表底(アウトソール)の素材
製品キャッチ文書	先芯			記載場所
特記事項	先芯サイズ			製造年月日
	素材/形状			読み方
特記事項				

写真を貼り付け

各項目を記入

* 写真は、素材の材質等、製造番号に必要に情報を記載して下さい。

STEP5：公的試験機関への試験依頼書を作成

STEP4 の 2) で選択した公的試験機関用の試験依頼書を作成します。

産安協を選んだ場合：“i 産安協”のシートの依頼書を作成します。

CERI を選んだ場合：“ii CERI”のシートの依頼書を作成します。

※CERI を選んだ場合、依頼書最下段の“第 8 条 2 項に該当します”の項目は、申請会社が JIS T8101 の認定を取得している場合のみチェックを入れてください。

備考 (報告書送付先、請求宛名、請求書送付先がご依頼者と異なる場合はご記入ください。)
JSAI 型式申請用として試験を依頼いたします。
<input type="checkbox"/> 第 8 条 2 項に該当します。(日本産業規格表示認定あり)
JIS T8101 の認定を受けている会社だったときはチェックを入れる
化学物質評価研究機構約款に同意し、業務を依頼します。

<注意!!>

この時点では公的試験機関に依頼してはいけません。依頼してしまうと申請不備となり、初めから申請のやり直しになってしまうので注意してください。

STEP6：確認用チェックリストを使って確認

確認用チェックリストを出力して、必要書類や記載内容に漏れがないか確認してください。

漏れがないことが確認出来たら、書類一式（確認用チェックリスト・公的試験機関依頼書の写しも含む）と対象製品を公益社団法人日本保安用品協会に送付しましょう。

STEP7：日本保安用品協会からの試験依頼指示を待つ

書類一式を送付したら、日本保安用品協会で新規申請の1次審査となります。1次審査で不備がなければ、公的試験機関へ試験依頼するように指示が来ます。

STEP8：公的試験機関で試験実施

試験依頼の指示が来たら、STEP4の2)で作成した試験依頼書と試験用製品を公的試験機関に送付してください。

STEP9：試験結果を保安用品協会に送付

公的試験機関の“型式認定申請試験報告書”が届いたら、すべての試験項目が適用になっていることが確認出来たら、試験報告書を公益社団法人日本保安用品協会に送付しましょう。

STEP10：型式認定取得

日本保安用品協会にて、申請内容・性能・表示のすべてが規格を満たしている確認・審査が行われます。

JSAA 型式認定合格証が発行され、お手元に届きましたら、晴れて認定取得となります。